

## B:日本標準産業分類第14回改定に関する国・地方公共団体等からの意見に際する改定原案への反映

選票	提出元	大分類	分類番号等	内容	意見等	理由	担当回	主担当省庁	対応案	対応案とする理由等
B-121	総務省	R サービス業 (他に分類されないもの)	9331 9332	説明文	解説に挙げられている「学術(文化)功労者の顕彰、学術(文化)研究の援助、学術(文化)交流の実施及び援助」の3事業は必須要件であるかご教示いただきたい。必須要件であれば明確になる記述としていただきたい。	市区町村で行っている芸術文化活動団体登録の、登録要件については「顕彰」を行っていることが要件となっていない場合もある。このため「日本標準産業分類」での捉え方と客体の記入が異なる場合があるため。また顕彰の程度が明確でないため。	第8回	総務省	説明文を一部修正する。	説明文が示す「学術功労者の顕彰」、「学術研究の援助」、「学術交流の実施及び援助」を明確にするため。
B-131	厚生労働省	R サービス業 (他に分類されないもの)	9229	項目名、 移項	害虫駆除業は現在「9229 その他の建物サービス業」に分類されているが、細分類として特出しすべきである。また、その際には「害虫駆除業」ではなく、「ベストコントロール業」とすべきである。	ベストコントロール業は50年以上の業界実績があり、建築物衛生法で規定する一定規模以上の建築物(特定建築物)に限らず、食品衛生法に基づく管理が必要な大多数の飲食店も対象となるなど、その事業活動範囲は広い。また、昨今はインバウンド等の影響で、従来の手法では駆除できないコジラミやヒアリ等の外来生物、ハクビシンやアライグマ等の害獣、デング出血熱を媒介するヒトスジシマカ等の感染症媒介生物の防除等の需要が高まるなどその活動範囲はビルの内部に限定されず、外国からの貨物が到着する港湾や公園などの外部環境も含まれており、活動範囲は年々広がっている。 このようにベストコントロール業の市場は拡大しているものの、「ベストコントロール業」としての細分類が確立していないことから、産業全体の状況を把握することが困難である。ベストコントロール業は一般生活空間で適切な手法により薬剤を使用・管理する等、高度な知識・技能が不可欠であり、今後、劣悪な業者等を排除するための施策立案等の企画のためには、「ベストコントロール業」を独立した分類とする必要がある。 また、前述のとおり現代では当該業種に求められる業務内容が害獣対応からウイルス消毒まで幅広く、「害虫駆除業」という呼称は実態と乖離しており、欧米等で使用されている「ベストコントロール業」とすべきである。なお、「ベストコントロール」という言葉はすでに、厚生労働省が提供している「職業情報提供サイト(日本版O-NET)」において使用可能な用語となっている。	第8回	厚生労働省 (総務省統計局)	【P】調整中	
B-153	国土交通省	R サービス業 (他に分類されないもの)	9299	説明文	「9299 他に分類されないその他の事業サービス業」の○ 例示に、コンベンションの企画・運営サービスを行う「コンベンションの企画・運営業」を入れていただきたい。□	コンベンションとは国際会議・学会・大会等の集会の総称であり、わが国では、【国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律】(平成六年法律第七十九号)を制定し、国際会議等の誘致及び開催を促進している。国際会議等のコンベンションの企画・運営業は、日本標準産業分類9299の例示として挙げられている展示会(見本市を含む)の企画・運営業と同様、高度な専門知識を有し、わが国における国際会議等の誘致・開催を促進する上では欠かせない業である。 □ 業界団体(2021年12月現在)□ ・日本コンベンション協会(会員数243社/団体)□ (会員のうち、コンベンション企画・運営業は47社)□ □ (参考)□ ・日本コンgres・コンベンション・ビューロー□ (会員数:119団体/社)□ (コンベンションの誘致・開催に係る全国のコンベンション・ビューロー及び関連企業)□	第8回	国土交通省 (総務省統計局)	【P】調整中	